

第11回

Top Runners in TRS

参加費
不要

生細胞リアルタイム発光システムを用いた高精度・ハイスループットな新規発生毒性試験法

A high-precision and high-throughput *in vitro* developmental toxicity test using real-time luminescence assay

胚・胎児発生はシグナル伝達相互作用により制御されている。我々はFGFシグナルレポーターヒトiPS細胞を樹立し、化学物質によるシグナルかく乱作用のダイナミクスを計測することで、高精度かつハイスループットな*in vitro*発生毒性試験法を開発した。

▶ 講演者 ◀

国立医薬品食品衛生研究所
主任研究官

大久保 佑亮先生



2023 **8.22** 火
開催時間 / 16:00~17:30



オンライン開催 (Zoom Webinar 使用)

キャタリストユニットのHP内に、事前申し込みページを開設中

●事前登録制です

事前申込 URL

<https://id3catalyst.jp/202308022/>



※登録完了と共に受付完了の自動返信メールを送付。URLとPWは開催一週間前に通知します。

〈主催〉キャタリストユニット



〈共催〉



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

お問合せ：キャタリストユニット

✉ info@id3catalyst.jp

URL <https://www.id3catalyst.jp>
<https://www.cutrs.jp/>